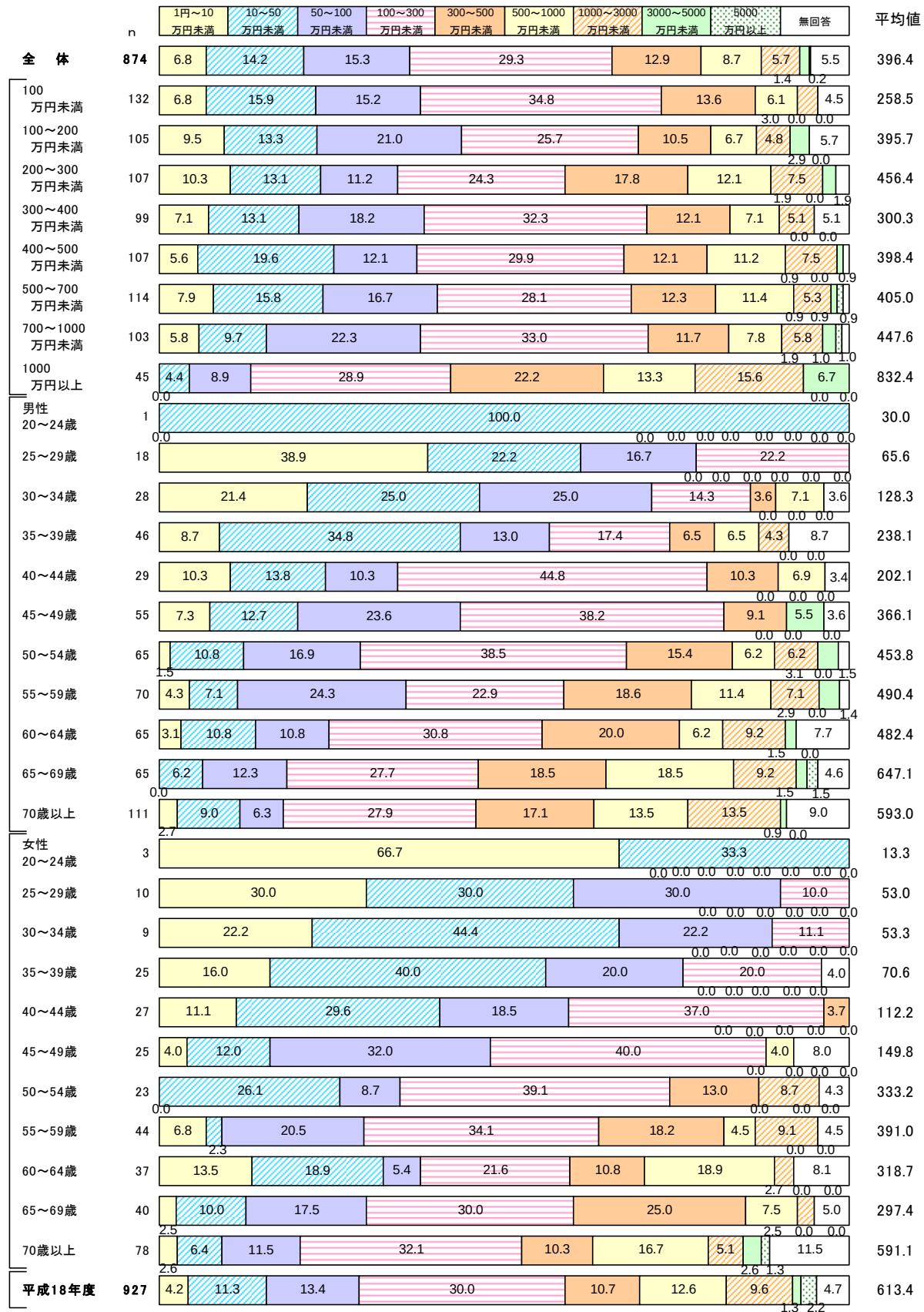


(11) 現在保有株式の総額（時価）（問 17）

- 現在保有株式の総額（時価）を尋ねたところ、「100～300 万円未満」が 29.3%で最も高い。300 万円未満（65.6%）で 3 分の 2 を占めており、前回（300 万円未満：58.9%）と比較して 300 万円未満の割合が増えている。

図表 4-21 現在保有株式の総額（時価）（問 17）／年収、性・年代別



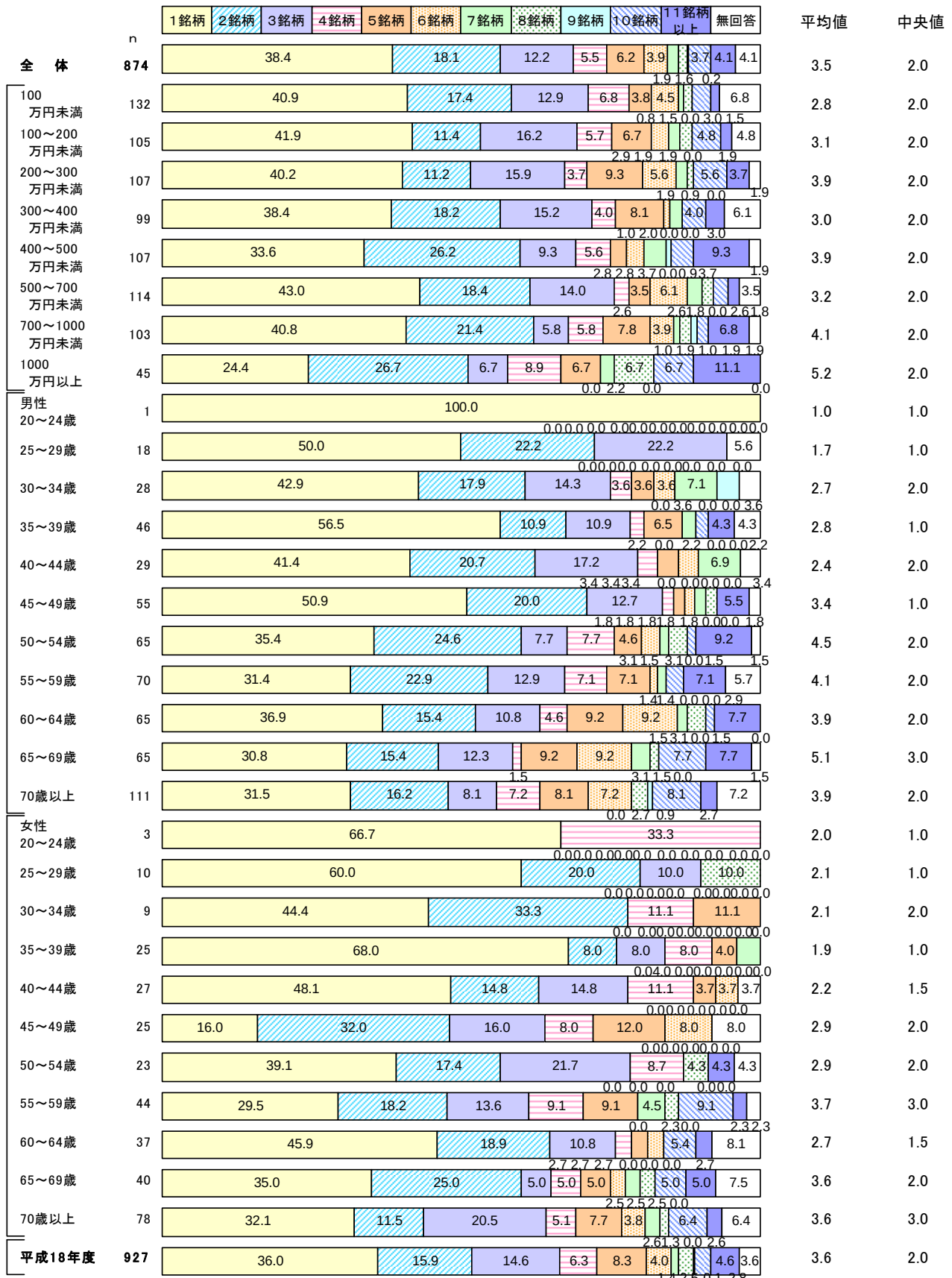
*今回（H21）調査より下線部に変更あり。

前回「10 万円未満」、今回「1 円～10 万円未満」

(12) 現在保有株式の銘柄数（問 18）

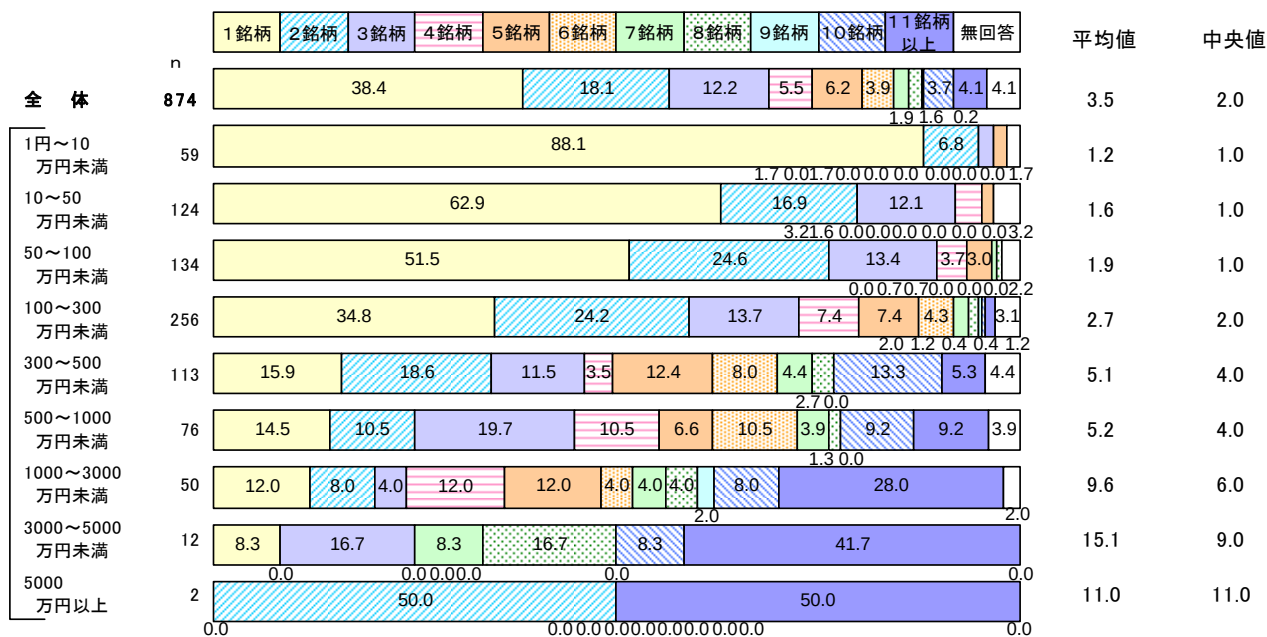
- 現在保有している株式の銘柄を具体的に答えてもらったところ、「1 銘柄」（38.4%）が最も高く、以下、「2 銘柄」（18.1%）、「3 銘柄」（12.2%）である。平均は 3.5 銘柄。前回と比較して、特に大きな変化はみられない。

図表 4-22 現在保有株式の銘柄数（問 18）／年収、性・年代別



- 現在保有株式の総額（時価）（問 17）との関係を見ると、保有総額が多いほど保有銘柄数が多い。

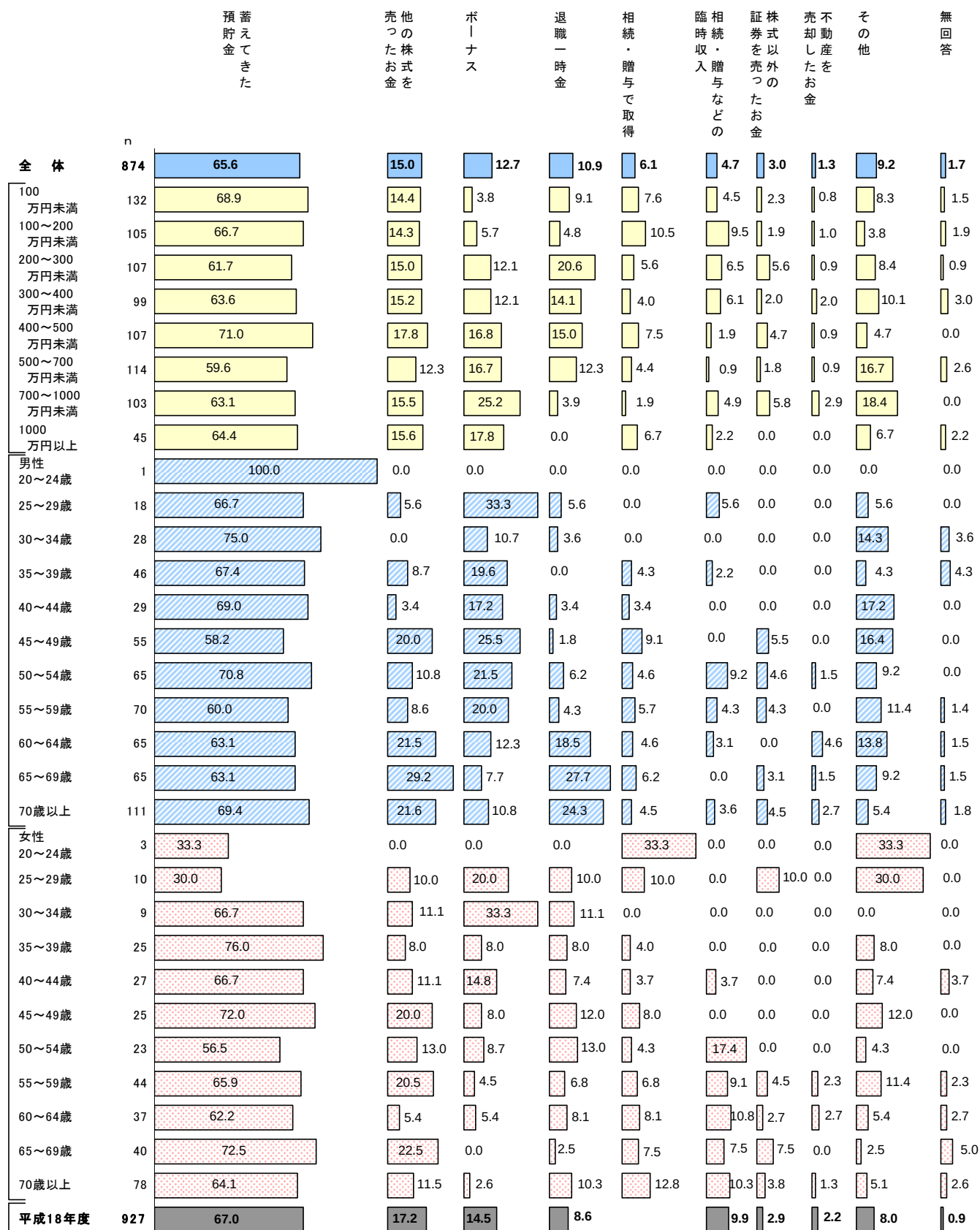
図表 4-23 現在保有株式の銘柄数（問 18）／現在保有株式の総額（時価）別（問 17）



(13) 株式の購入（保有）資金（複数回答）（問 19）

- 株式の購入資金で最も高いものは、「蓄えてきた預貯金」が 65.6%と他の理由に大きく差をつけており、前回と同様の結果である。

図表 4-24 株式の購入（保有）資金（複数回答）（問 19）／年収、性・年代別



*今回（H21）調査より下線部に変更あり。

前回「退職金」、今回「退職一時金」

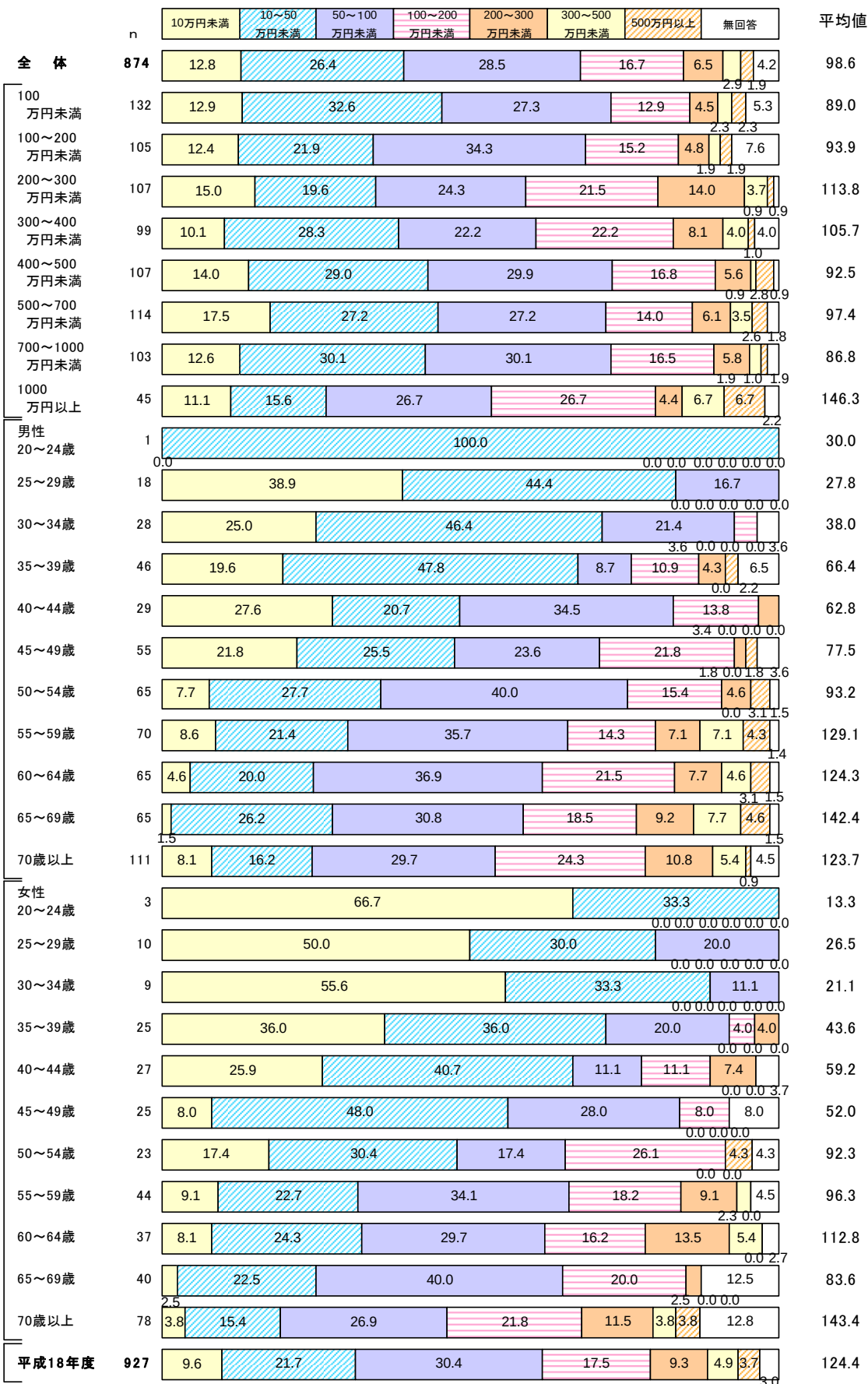
*今回（H21）調査よりカテゴリー追加あり。

「相続・贈与で取得したので資金は出していない」

(14) 1 銘柄当たりの投資額（問 20）

● 1 銘柄当たりの投資額は、「10～50 万円未満」（26.4%）「50～100 万円未満」（28.5%）が中心となっている。

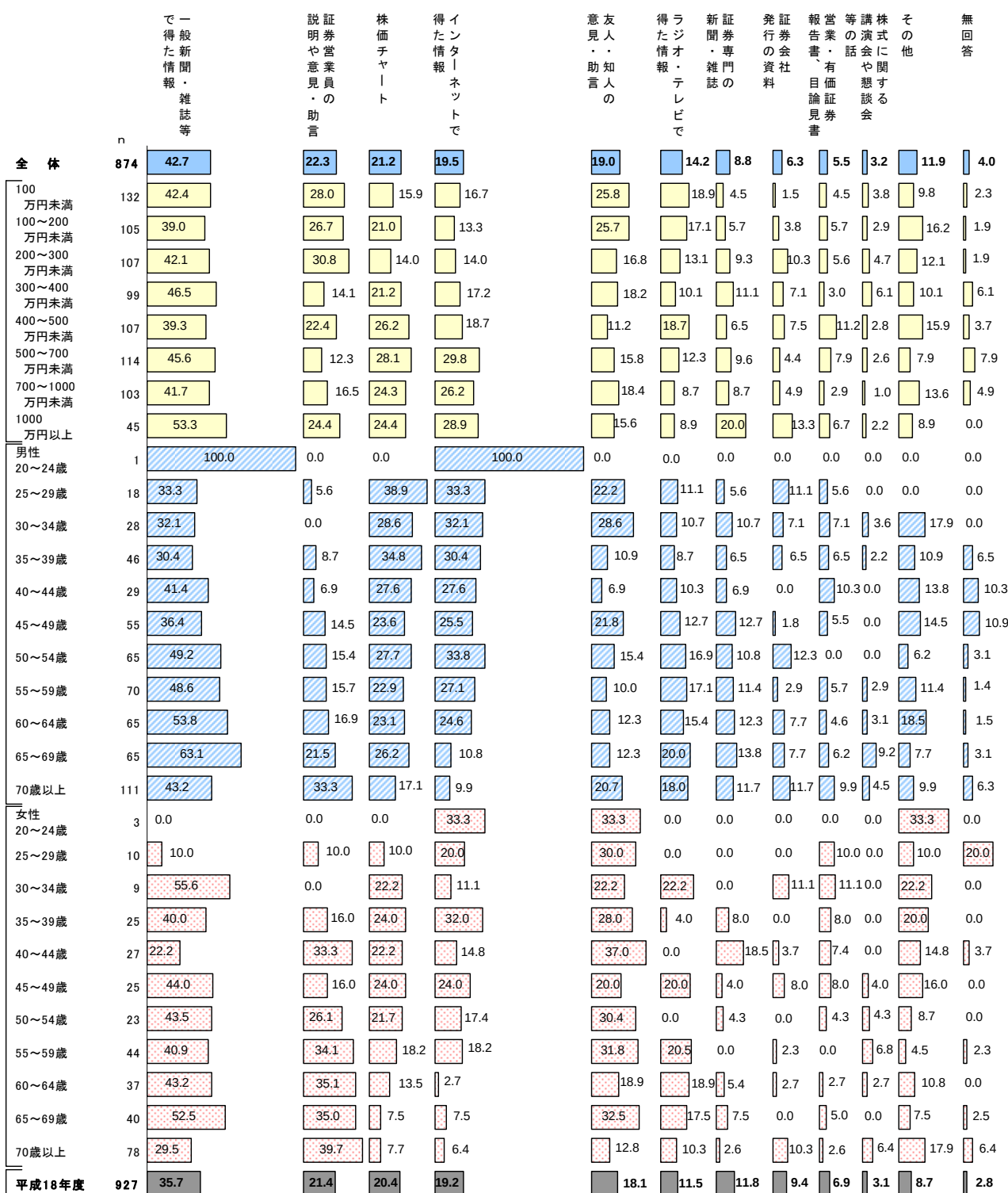
図表 4-25 1 銘柄当たりの投資額（問 20）／年収、性・年代別



(15) 銘柄選択の決め手（複数回答）（問 21）

- 銘柄選択の決め手は、「一般新聞・雑誌などで得た情報」が 42.7% でトップ。以下、「証券営業員の説明や意見・助言」、「株価チャート」、「インターネットで得た情報」、「友人・知人の意見・助言」が 20% 前後で続く。前回と比較すると、「一般新聞・雑誌などで得た情報」の増加が目立つ。
- サンプル数が少ないため参考ではあるが、年収 1000 万円以上では全体に比べ「証券専門の新聞・雑誌」が高いのが目立つ。男性 69 歳までは年齢が上がるほど「一般新聞・雑誌などで得た情報」が高くなる傾向である。男性 70 歳以上では「証券営業員の説明や意見・助言」が高いのが目立つ。

図表 4-26 銘柄選択の決め手（複数回答）（問 21）／年収、性・年代別



*今回（H21）調査より下線部に変更あり。

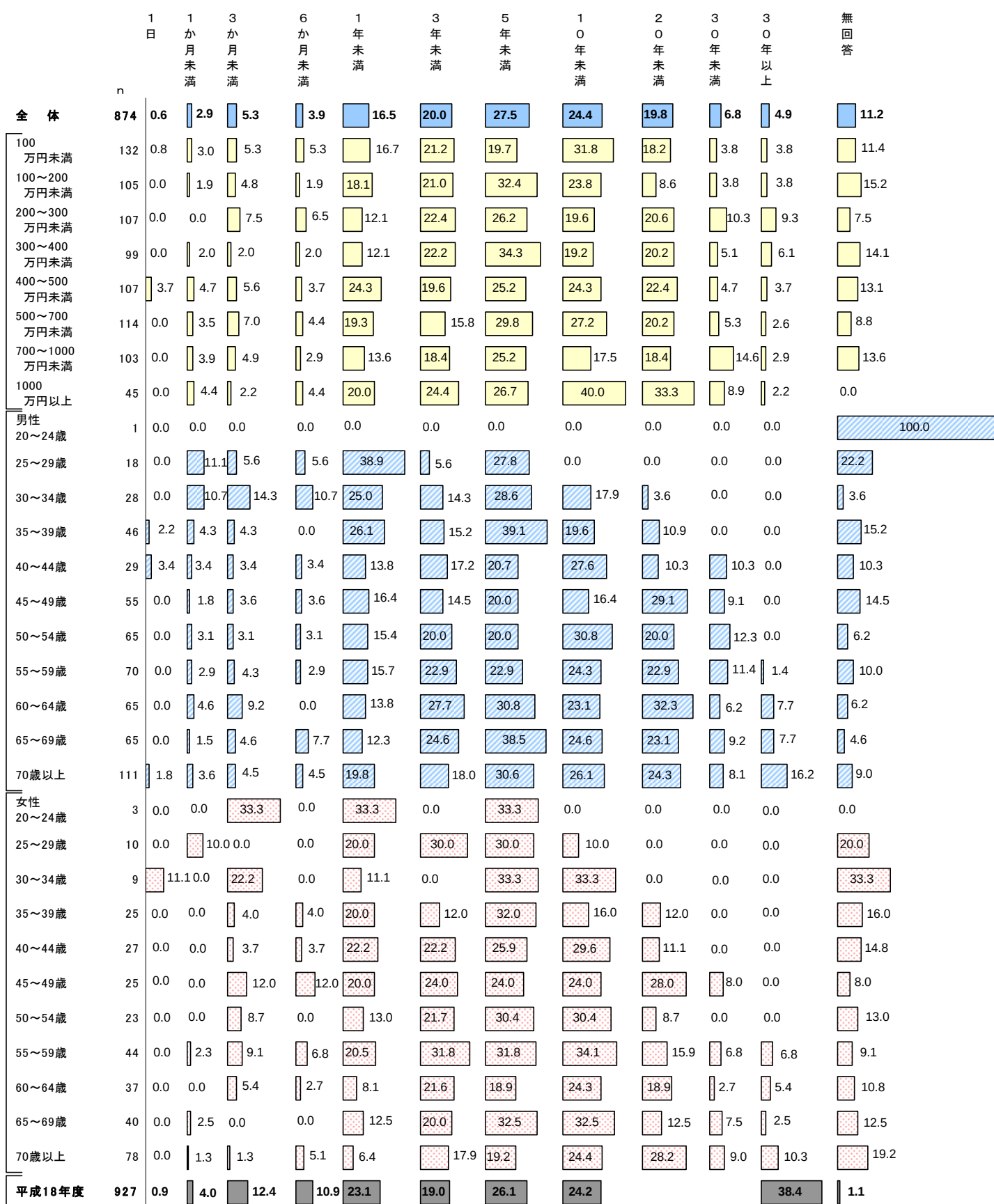
前回「一般新聞・雑誌などの証券記事」、今回「一般新聞・雑誌などで得た情報」

前回「ラジオ・テレビによる証券解説」、今回「テレビ・ラジオで得た情報」

(16) 現在保有銘柄の保有期間（複数回答）（問 22）

● 現在保有銘柄の保有期間についてみると（注：複数回答）、「5 年未満」（27.5%）と「10 年未満」（24.4%）が多い。

図表 4-27 現在保有銘柄の保有期間（複数回答）（問 22）／年収、性・年代別



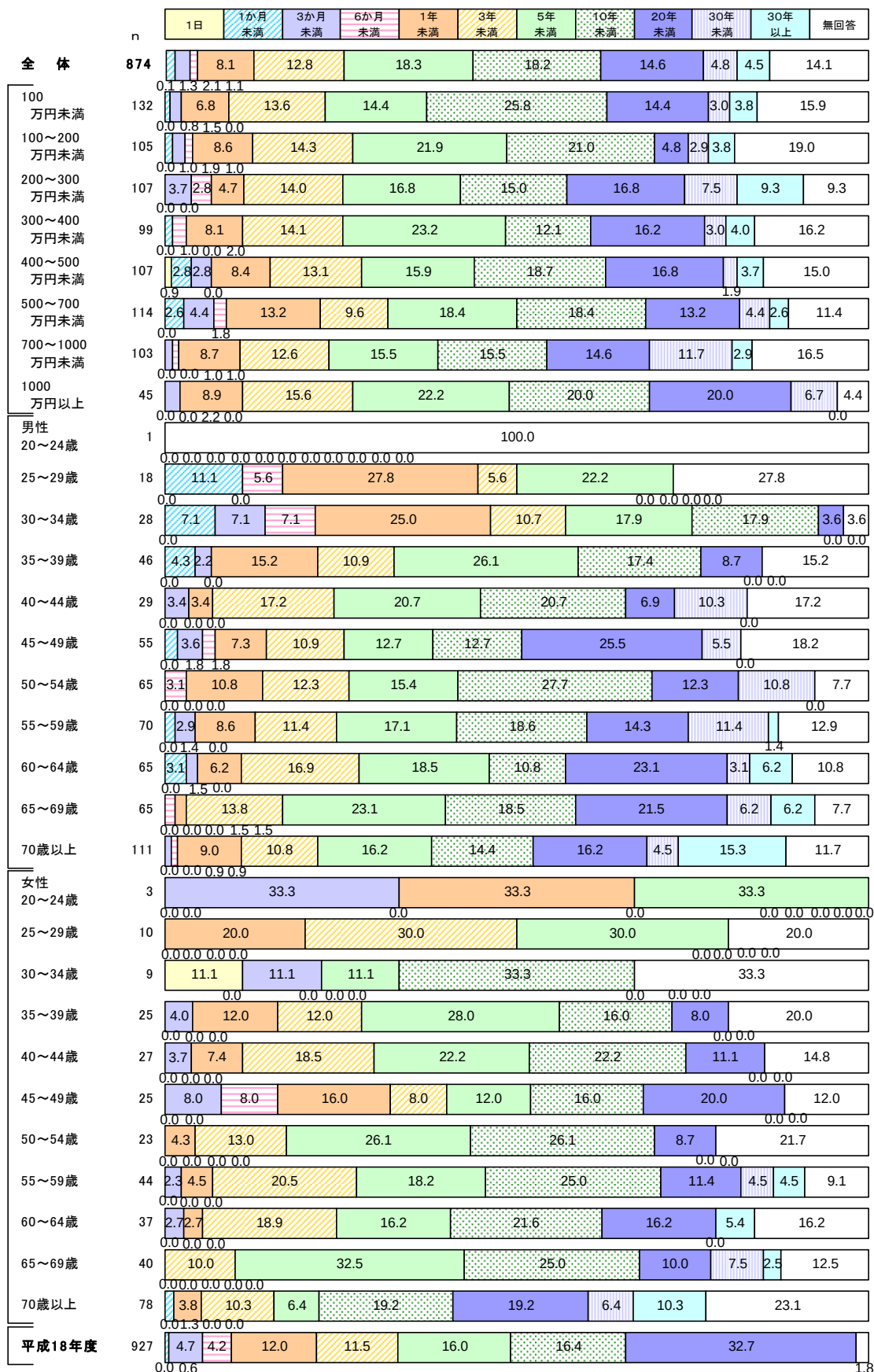
*今回（H21）調査よりカテゴリー細分化。

前回「10 年以上」、今回「20 年未満」「30 年未満」「30 年以上」

(17) 最も銘柄数が多い保有期間（問 22-1）

- 最も銘柄数が多い保有期間についてみて、 「5 年未満」（18.3%）と「10 年未満」（18.2%）が多い。

図表 4-28 最も銘柄数が多い保有期間（問 22-1）／年収、性・年代別

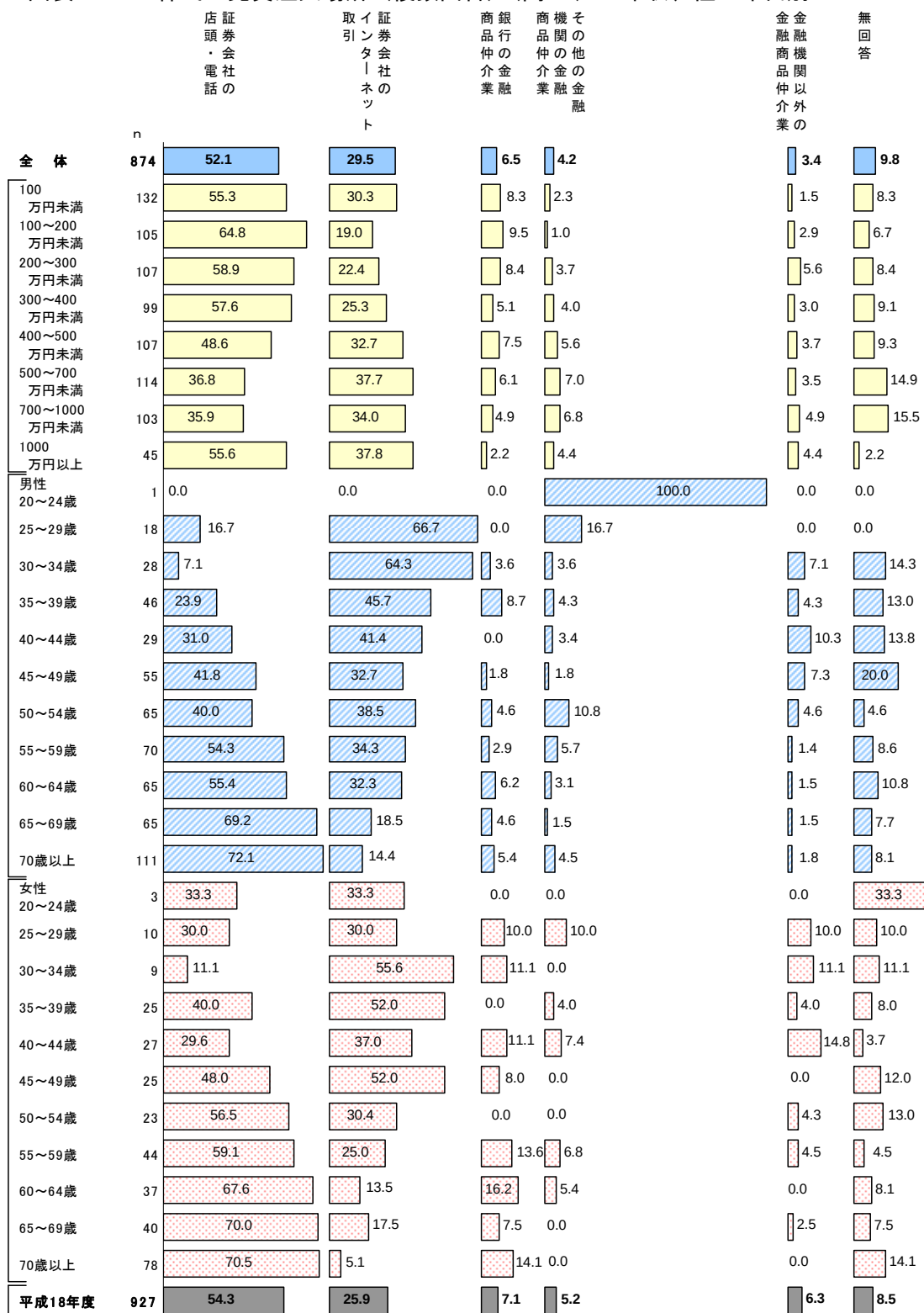


*今回（H21）調査よりカテゴリー細分化。
前回「10年以上」、今回「20年未満」「30年未満」「30年以上」

(18) 株式の売買注文場所（複数回答）（問 23）

- 株式の売買注文場所についてみると、「証券会社の店頭（電話注文も含む）」が 52.1% で最も高い。次いで「証券会社のインターネット取引で」が 29.5% で続き、この 2 つが主たる注文場所である。前回と比較すると、「証券会社のインターネット取引で」がやや増加した傾向がみられる。
- サンプル数が少ない層もあるが、男性は若年層ほど「証券会社のインターネット取引で」が高く、高年層ほど「証券会社の店頭（電話注文も含む）」で高い。

図表 4-29 株式の売買注文場所（複数回答）（問 23）／年収、性・年代別



*今回（H21）調査より下線部に変更あり。

前回「銀行の証券仲介制度で」、今回「銀行の金融商品仲介業で」

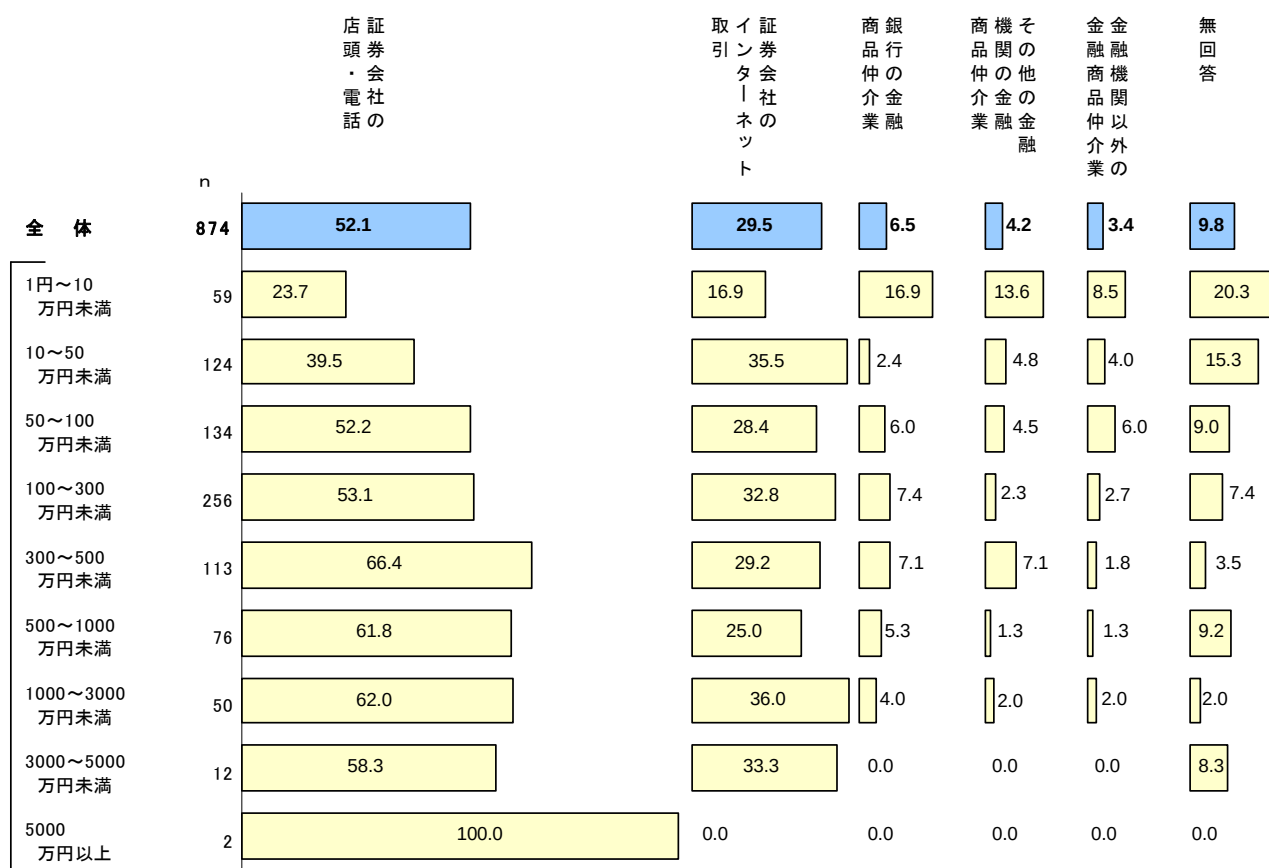
前回「その他の金融機関の証券仲介制度で」、今回「その他の金融機関の金融商品仲介業で」

前回「金融機関以外の証券仲介業で」、今回「金融機関以外の金融商品仲介業で」

- 現在保有株式の総額（時価）（問 17）との関係を見ると、サンプル数が少ない層があるが、保有総額が多いほど「証券会社の店頭（電話注文も含む）で」が高い傾向がみられる。

図表 4-30 株式の売買注文場所（複数回答）（問 23）

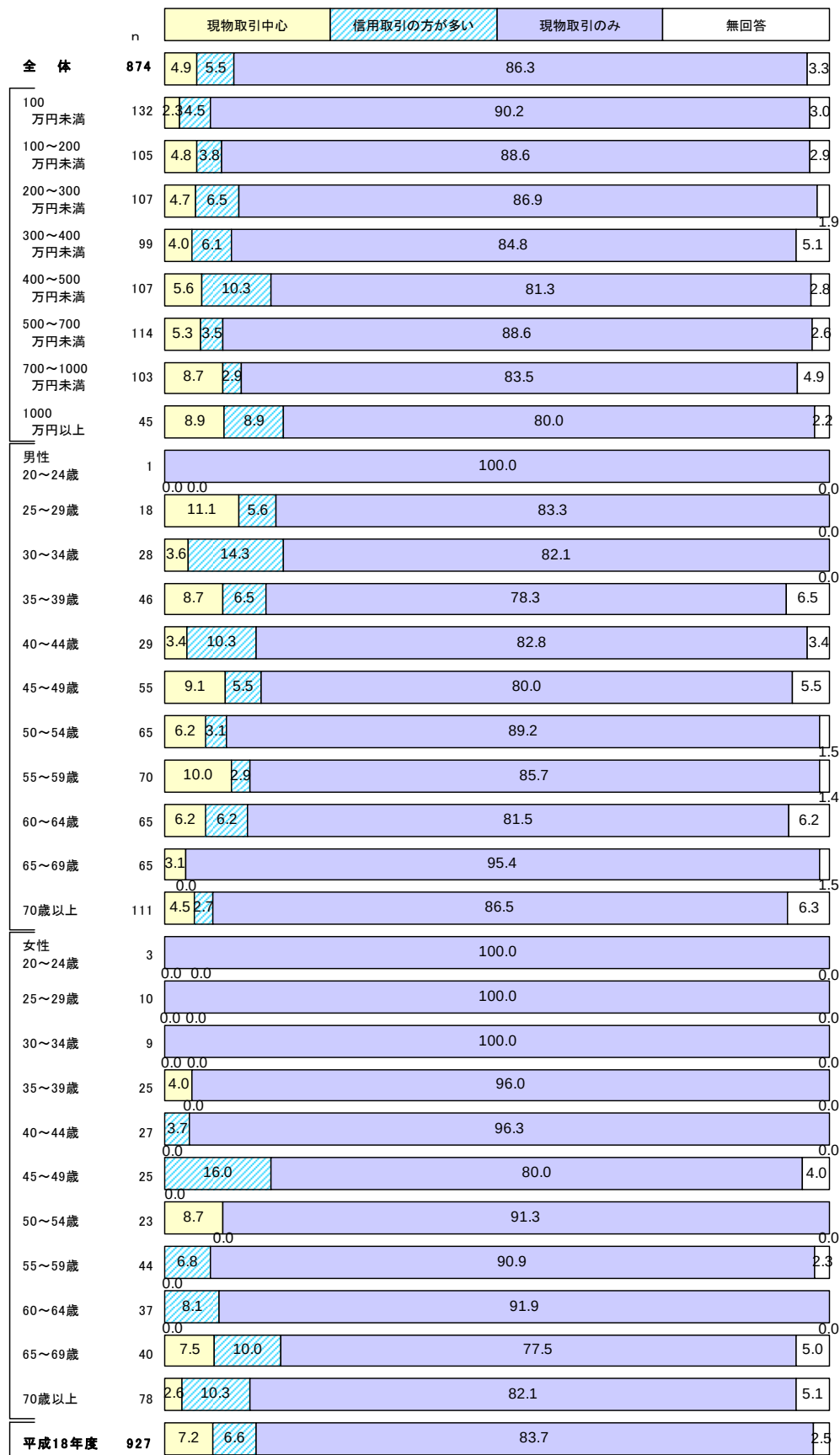
／現在保有株式の総額（時価）別（問 17）



(19) 信用取引の利用有無（問 24）

- 株式購入時に信用取引を利用することがあるか尋ねたところ、「ない（現物取引のみ）」が 86.3%と大部分を占める。「信用取引を利用することもあるが、現物取引中心である」と「信用取引の方が多い」を合わせた信用取引の利用者は 1 割強であり、前回とほぼ同様の結果である。

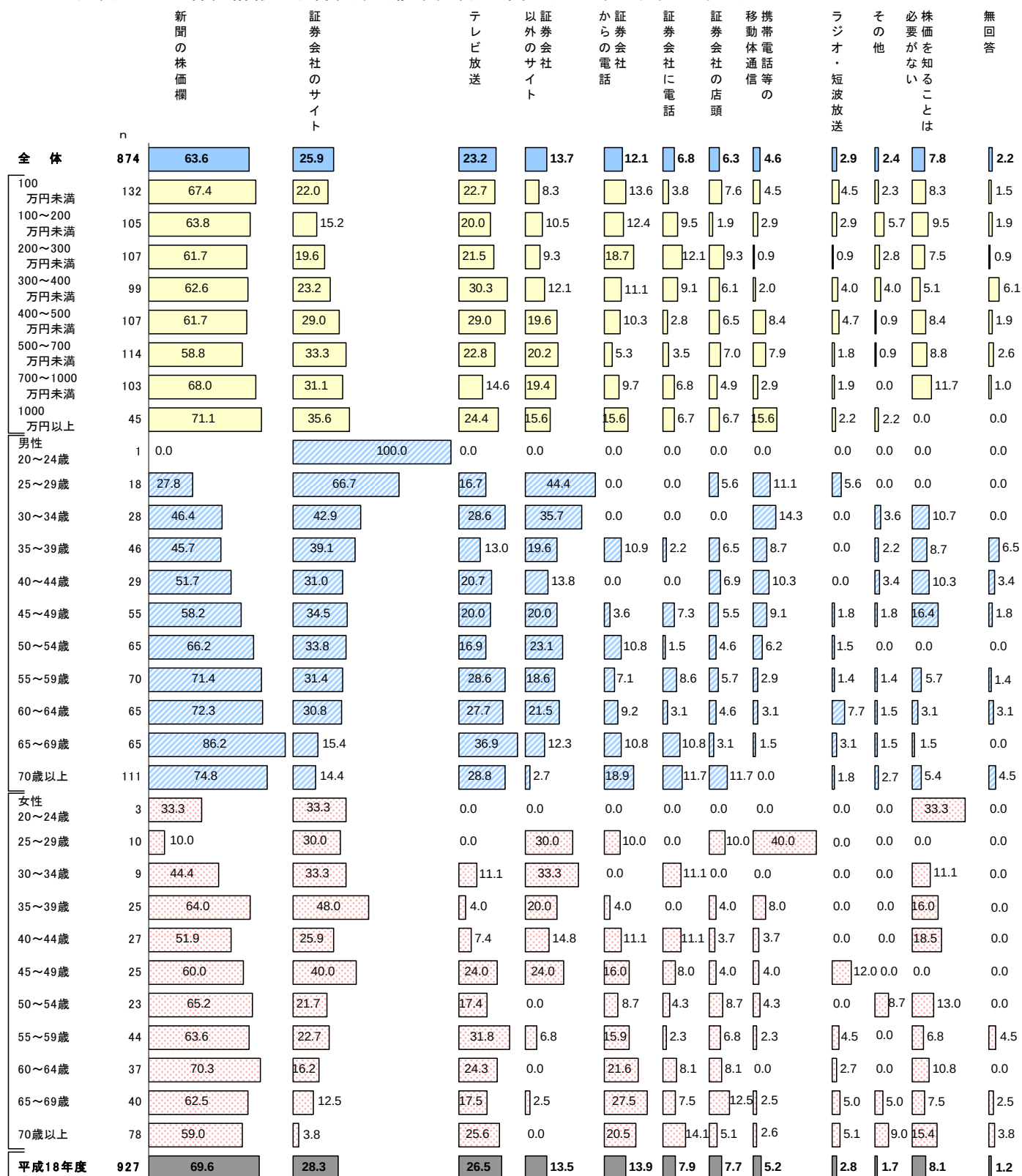
図表 4-31 信用取引の利用有無（問 24）／年収、性・年代別



(20) 株価情報の取得経路（複数回答）（問 25）

- 株価情報の取得経路については、「新聞の株価欄で」が 63.6%で最も高く、他の認知経路を大きく離しているが、割合自体は前回と比べて減少している。以下、「証券会社のサイト（インターネット）で」（25.9%）、「テレビの放送で」（23.2%）と続く。
- サンプル数が少ない層もあるが、男性は高年層ほど「新聞の株価欄で」から、また、若年層ほど「証券会社のサイト」から株価を得ている傾向がみられる。

図表 4-32 株価情報の取得経路（複数回答）（問 25）／年収、性・年代別



*今回（H21）調査より下線部に変更あり。

前回「NHK（ラジオ）や短波放送で」、今回「ラジオ（短波放送を含む）の放送で」

前回「携帯電話等で」、今回「携帯電話等の移動体通信で」

(21) 【株式保有未経験者】株式非購入の理由（複数回答）（問 26）

- 株式保有未経験者に対してこれまで株式を購入しなかった理由を尋ねたところ、「買えるほど十分な知識をまだ持っていないと思ったから」が 55.0%で最も高い。以下、「損したという人の話を聞いたから」、「値下がりの危険があるから」、「株価の動きなどに神経を使うのが嫌だったから」、「賭博のようなものだったから」、「必要な資金が準備できなかったから」が 2 割台で続く。なお、「家族に反対されたから（遺言を含む）」という身内の反対は 2.8%である。前回と比較すると、「買えるほど十分な知識をまだ持っていないと思ったから」や「どの銘柄を買ったらよいかわからなかったから」が減少したものの、「損したという人の話を聞いたから」は、やや増加傾向。
- 男性 20～24 歳、女性 20 代で、「損したという人の話を聞いたから」、「値下がりの危険があるから」、「株価の動きなどに神経を使うのが嫌だったから」を挙げる割合が全体に比べて低い傾向がみられ、この面で他の年代より抵抗が少ない様相をみせている。また、「買えるほど十分な知識をまだ持っていないと思ったから」は、男女とも年代が上がるにつれて下がる傾向がみられる。

図表 4-33 【株式保有未経験者】株式非購入の理由（複数回答）（問 26）／年収・性・年代別

		持 知 買 っ 識 え て る ほ だ ど い	人 損 の し 話 た を と 聞 い た	危 値 下 が あ る の	株 価 の 動 き な ど に 神 経 を 使 う の が 嫌 に	も 賭 博 の よ う な と 思 っ た	準 必 要 な 資 金 が っ た	よ い か の 銘 柄 を 買 え な い ば	家 族 に 反 対 さ れ た	利 配 回 当 り が 少 な く 低 い	勤 証 務 券 会 社 に 来 な が つ た	株 価 が 高 く 不 満 だ と 思 っ た	そ の 他	無 回 答
全 体	5,502	55.0	24.3	23.4	22.5	21.4	20.4	17.1	2.8	1.6	1.1	0.9	13.7	1.3
100 万円未満	1,710	55.9	22.6	21.9	21.5	21.4	20.5	17.6	2.2	1.0	1.1	0.5	14.4	1.6
100～200 万円未満	983	51.1	25.9	20.0	18.2	20.1	19.3	17.0	3.3	1.6	1.0	0.6	16.5	1.5
200～300 万円未満	817	56.8	24.2	19.5	24.0	20.0	20.2	16.0	2.8	1.8	0.6	0.7	12.1	1.0
300～400 万円未満	554	57.9	24.2	25.6	24.4	19.9	22.6	17.9	1.8	1.1	1.8	1.3	11.9	1.4
400～500 万円未満	404	59.2	24.3	27.5	22.5	22.5	23.3	19.1	4.5	1.2	2.5	2.7	10.4	0.5
500～700 万円未満	371	57.7	26.1	32.9	28.3	26.7	24.3	19.1	3.0	3.2	1.3	1.6	9.2	0.8
700～1000 万円未満	135	58.5	28.9	34.1	37.8	25.9	19.3	17.0	3.7	1.5	0.7	2.2	5.9	0.0
1000 万円以上	45	51.1	26.7	28.9	55.6	20.0	11.1	15.6	4.4	4.4	4.4	2.2	8.9	2.2
男性	275	60.4	16.4	13.5	15.6	17.8	26.5	13.8	2.5	2.2	0.4	0.0	13.8	2.2
20～24歳	237	62.0	20.3	20.7	21.1	13.1	20.3	17.3	1.7	2.1	0.8	0.4	13.1	1.3
25～29歳	235	61.7	23.4	24.3	18.3	19.6	21.3	15.3	3.0	1.7	0.4	0.9	11.1	0.4
30～34歳	288	55.6	23.6	33.0	24.3	24.0	25.3	18.4	3.1	1.7	2.1	1.4	8.7	1.7
35～39歳	219	56.6	26.0	25.6	23.7	26.9	26.9	17.8	2.3	2.7	0.9	0.9	11.9	0.9
40～44歳	181	56.4	26.0	25.4	24.3	22.7	29.8	20.4	5.5	1.7	1.1	2.2	9.9	0.6
45～49歳	183	52.5	24.6	25.1	31.1	24.0	25.1	15.3	3.8	1.6	0.0	2.7	7.7	0.5
50～54歳	248	54.4	21.8	23.8	26.2	25.0	22.2	16.9	3.2	1.2	3.2	1.6	10.9	2.0
55～59歳	156	47.4	26.9	25.0	26.9	19.9	26.3	10.9	2.6	1.3	2.6	3.2	12.8	1.3
60～64歳	160	48.8	26.3	25.0	16.3	20.6	26.9	13.1	3.1	0.6	1.9	0.0	12.5	2.5
65～69歳	294	37.4	27.9	23.1	20.7	21.1	16.3	12.6	3.7	3.1	1.7	0.0	13.6	2.0
70歳以上	215	59.1	12.6	9.8	16.7	11.6	14.9	16.3	1.4	0.5	0.5	0.0	27.0	0.9
女性	287	64.8	19.2	15.7	20.2	15.7	14.3	17.8	3.1	3.8	0.3	1.0	18.5	0.7
20～24歳	234	63.2	19.2	23.9	26.1	24.8	16.2	22.2	1.3	1.3	0.9	0.4	12.8	0.9
25～29歳	330	63.0	27.9	28.8	24.8	22.1	23.6	26.1	2.4	1.2	0.9	0.3	14.5	1.2
30～34歳	250	63.6	21.2	30.0	22.0	28.0	23.6	25.2	2.0	0.8	0.4	2.8	14.4	0.4
35～39歳	194	60.8	28.4	32.0	30.9	25.3	16.5	21.6	1.5	2.1	1.0	1.5	10.8	0.0
40～44歳	248	55.6	30.2	25.4	21.4	17.3	19.8	20.6	2.8	0.0	0.8	0.8	15.3	0.8
45～49歳	276	52.5	28.6	30.8	25.0	25.4	17.0	18.5	2.9	0.7	2.5	0.4	15.2	1.4
50～54歳	215	51.2	31.6	32.1	28.4	27.0	14.0	16.7	1.4	1.9	1.4	0.9	13.0	0.5
55～59歳	198	51.5	25.3	19.2	27.3	23.2	17.7	17.2	2.5	0.5	1.5	0.0	12.1	1.5
60～64歳	579	42.7	26.6	14.5	16.6	19.2	15.4	9.2	3.6	1.2	0.7	0.9	15.9	2.6
65～69歳	579	42.7	26.6	14.5	16.6	19.2	15.4	9.2	3.6	1.2	0.7	0.9	15.9	2.6
70歳以上	579	42.7	26.6	14.5	16.6	19.2	15.4	9.2	3.6	1.2	0.7	0.9	15.9	2.6
平成18年度	5,600	62.8	22.9	26.1	25.6		23.3	22.3	3.3	1.6	1.3	1.6	15.9	0.7

*今回（H21）調査より下線部に変更あり。

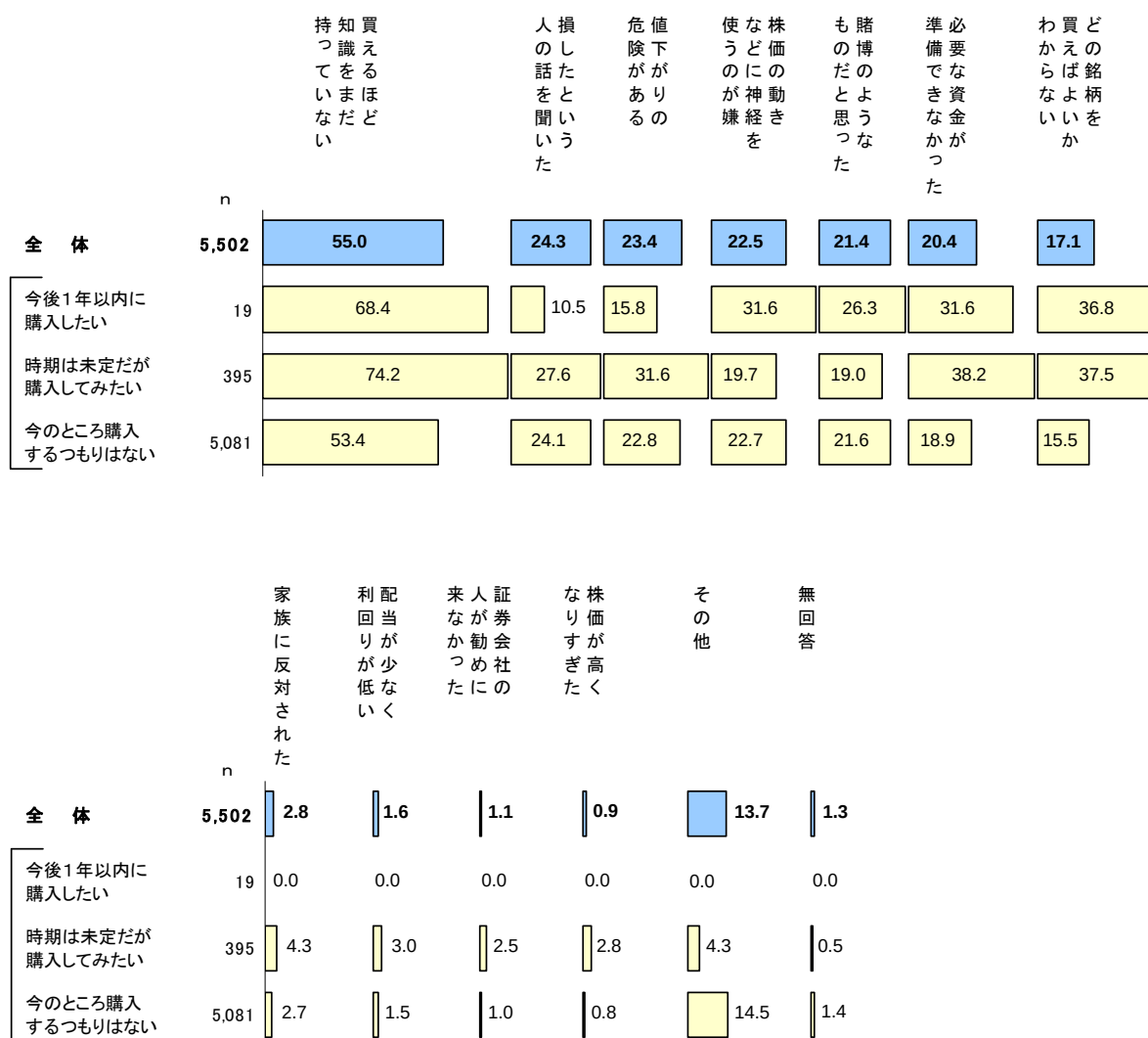
前回「家族に反対されたから」、今回「家族に反対されたから（遺言を含む）」

*今回（H21）調査よりカテゴリー追加あり。

「賭博のようなものだったから」

- 株式の購入意向（問 9）との関係を見ると、「時期は未定だが購入してみたい」層は、全体と比べて、「買えるほど十分な知識をまだ持っていないと思ったから」、「値下がりの危険があるから」、「必要な資金が準備できなかったから」、「どの銘柄を買ったらよいかわからなかったから」が高い。購入はしてみたいが、自身の知識や資金が不十分であることが購入への障壁になっていることがうかがえる。

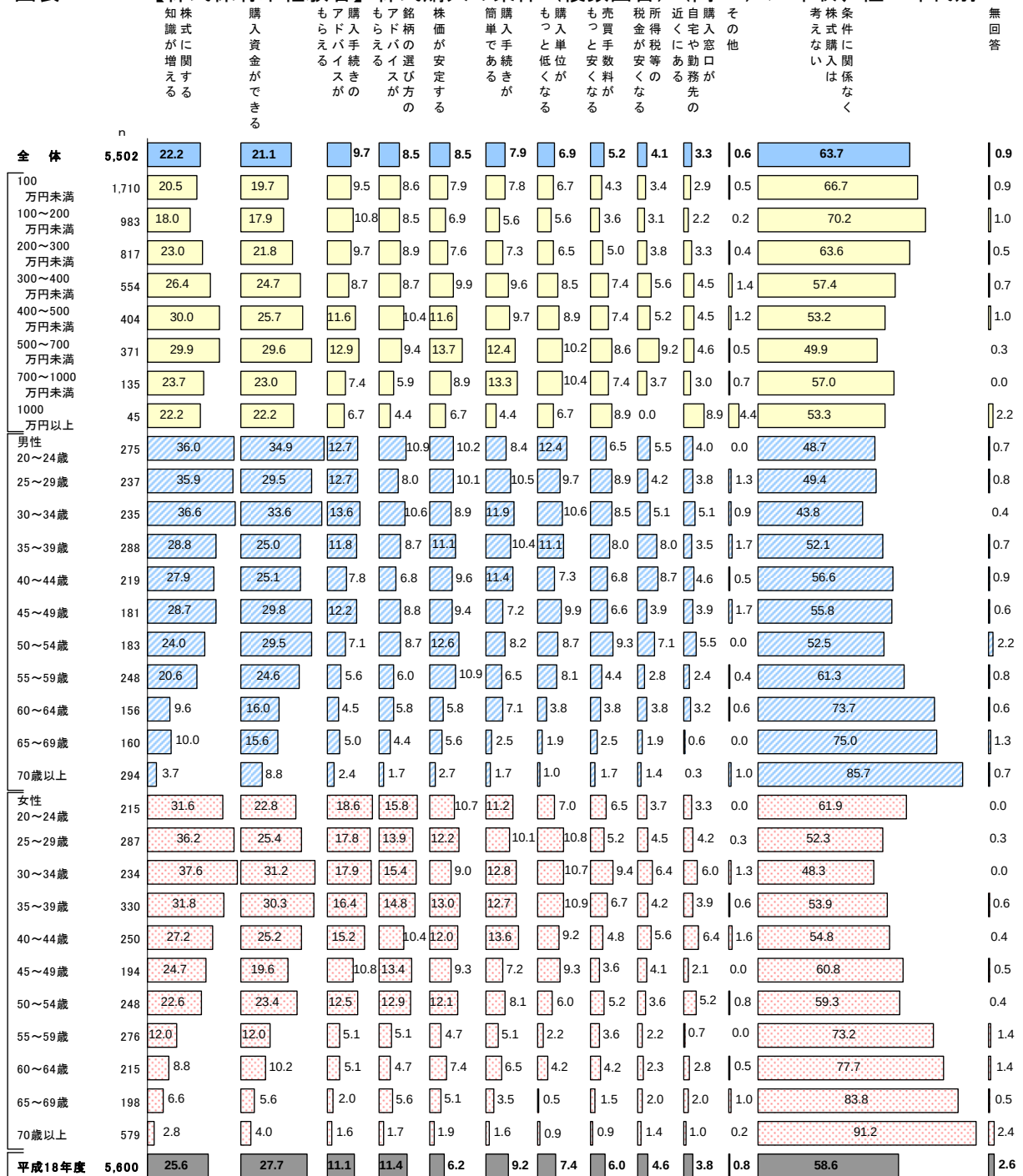
図表 4-34 【株式保有未経験者】株式非購入の理由（複数回答）（問 26）
／株式の購入意向別（問 9）



(22) 【株式保有未経験者】株式購入の条件（複数回答）（問 27）

- 株式保有未経験者に対して、どのような条件が整えば株式の購入を考えるか尋ねたところ、「条件に関係なく株式購入は考えない」が 63.7%と 6 割強を占める。次いで、「株式に関する知識が増えること」（22.2%）、「購入資金ができること」（21.1%）などとなっている。前回と比較すると、「条件に関係なく株式購入は考えない」の割合が上昇している一方、「株式に関する知識が増えること」、「購入資金ができること」を始め多くの項目で割合が減少しており、株式購入の条件のハードルがわずかだが上がっている傾向がうかがえる。
- 女性の 20～24 歳を除き、男女とも「条件に関係なく株式購入は考えない」が高年層ほど高い傾向がみられる。男性は若年層ほど「株式に関する知識が増えること」、「購入資金ができること」を購入の条件に挙げる傾向がみられ、女性は 30 代を頂点に同様の傾向がみられる。

図表 4-35 【株式保有未経験者】株式購入の条件（複数回答）（問 27）／年収・性・年代別



*今回（H21）調査より下線部に変更あり。

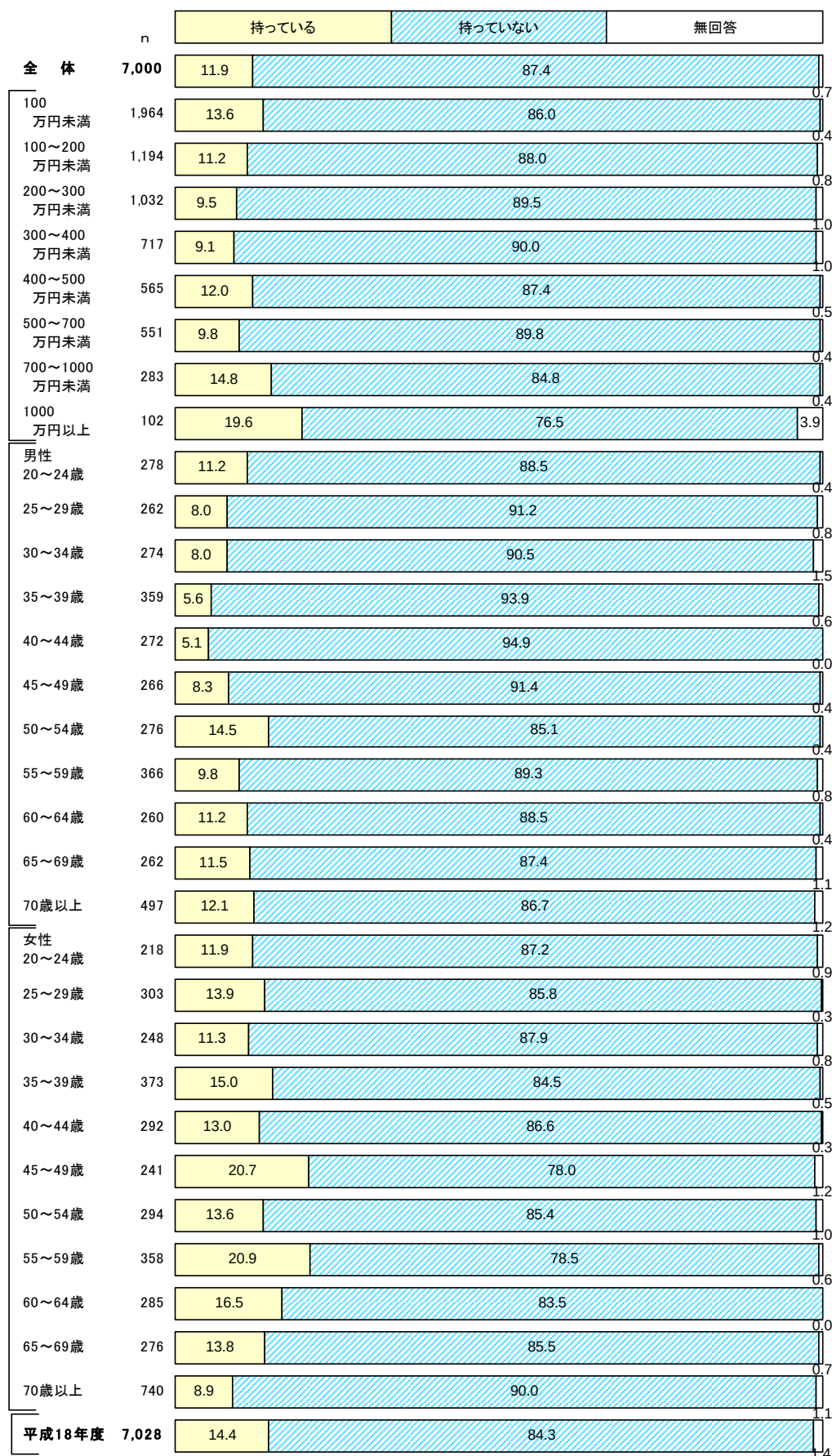
前回「買えるだけの資金ができること」、今回「購入資金ができること」

前回「売買手数料がもっと低くなること」、今回「売買手数料がもっと安くなること」

(23) 家族の国内上場株式保有状況（問 28）

- 家族の国内証券取引所上場株式の保有状況について、「持っている」は11.9%、「持っていない」が87.4%となっている。前回と比較すると、「持っている」は減少し、「持っていない」は増加した。

図表 4-36 家族の国内上場株式保有状況（問 28）／年収、性・年代別



(24) 国内上場株式の保有・家族人数（問 28）

● 国内上場株式を保有している家族の人数は、「1人」が 86.3%と大部分であり、前回（80.9%）と比較すると、さらに増加している。

図表 4-37 国内上場株式の保有・家族人数（問 28）／年収、性・年代別

